

鈴木 ひでき

市政レポート

2014.04 No.6

発行:鈴木 ひでき 後援会

<連絡先>〒445-8502 西尾市下羽角町住崎1 TEL0563-55-1167 FAX0563-55-1909



春深く、木々の緑に心躍るこの頃、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、昨今のニュースにおいて景気回復が伝えられる中、消費税が5%から8%に引き上げられました。社会保障の充実に繋がるように声を伝えていきます。

3月定例会議は、2月28日～3月26日で行われ、平成26年度当初予算を含む53議案が審議され、賛成多数にて可決されました。

今後の皆様のご活躍とご健勝をご祈念申し上げますと共に、変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



消費税引き上げに伴う公共施設使用料等の改正内容

平成26年4月より消費税及び地方消費税率の引き上げ（5%⇒8%）が実施されました。これに伴い、40条例が改正され、公共施設の使用料等が変わります。また、今回の改正により、端数処理が10円未満「四捨五入」から「切り捨て」になりました。使用料等が改正される施設などについてご報告いたします。

<p>課税対象</p> <p>※10円未満切り捨ての改定により、350円未満の使用料等は金額が据え置かれます。</p>	<p>◇観光・レジャー施設関係 都市公園（岡崎城、南公園交通広場など）、くらがり溪谷、動物総合センター、少年自然の家</p> <p>◇文化芸術・学習施設関係 図書館交流プラザ、市民会館、せきれいホール、甲山閣、美術館、旧本多忠次邸</p> <p>◇地域交流施設 シビックセンター、地域交流センター、総合学習センター、竜美丘会館、市民センター、勤労文化センター、基幹集落センター、ぬかた会館、農村環境改善センター</p> <p>◇運動・健康増進施設 中央総合公園、げんき館、体育館（市・矢作・井田）、産業人材支援センター、勤労者体育センター、農業者体育センター、額田運動場</p> <p>◇その他 市民病院・額田宮崎診療所・額田北部診療の料金、火葬場（消費税法では、動物焼却使用料のみ対象）、墓園、廃棄物の減量及び適正処理に関するものなど他8件</p>
<p>今回、課税対象外とされたものとその理由と対応</p>	<p>幼稚園、小中学校の給食費 食用の食材費については、課税対象となりますが、子育て世帯への影響を緩和するため市が負担する。</p>
<p>非課税対象</p>	<p>保育料、住宅使用料、火葬料、看護専門学校授業料、地域福祉センターなどで実施している入浴料、1か月未満の土地貸付料など。</p>

平成26年3月定例会報告

平成26年度3月定例会は、2月28日から3月26日まで27日間の会期で開催されました。会期中、上程された53議案（平成25年度分：13議案、平成26年度分：40議案）の審議を行い、最終本議会において賛成の立場を表明し、いずれも可決されました。

平成26年度当初予算の概要

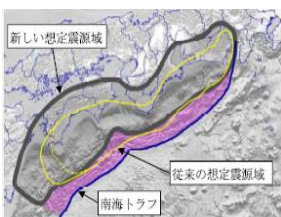
平成26年度は、景気回復が見込まれることから、一般会計・特別会計・企業会計は共に増額となります。会計全体では、前年度対比で7.2%増となります。

平成26年度当初予算は、「夢ある次の新しい岡崎を創る予算」と名付け執行されます。

会計別	26年度予算額(A)	25年度予算額(B)	差引(A)-(B)	対前年比
一般会計	1,122億6,000万円	1,063億7,000万円	58億9,000万円	105.5%
特別会計	608億4,202万円	578億5,267万円	29億8,935万円	105.2%
企業会計	592億3,013万円	524億9,519万円	67億3,495万円	112.8%
合計	2,323億3,215万円	2,167億1,786万円	156億1,430万円	107.2%

防災への取り組み

◇南海トラフ巨大地震想定見直し関連事業 〔予算額 2,234万円〕



岡崎市地域防災計画の見直し
小学校区ごとに、震度、液状化による被害想定などを算出。
防災カルテの作成
町の防災マップの見直しなど。

各地域ごとの被害想定を示し
「共助」「自助」による地域防災力の向上を図る

◇自主防災組織活動資機材等整備事業補助業務 〔予算額 1,000万円〕

対象事業	対象品目等	上限額	補助率
防災用機械器具	発電機、はそり、浄水機、AEDなど	50万円	1/2
防災設備等	災害用井戸、通信設備など	50万円	1/2
防災倉庫整備	自主防災活動に必要な資機材など	10万円	1/2
町防災マップ(修正・増刷)	過去に作成した町防災マップの修正	5万円	1/2

各地域の実情に応じた、防災資機材等の強化により
地域防災力の向上を図る

◇防災都市づくり計画策定業務 〔予算額 1,404万円〕

平成26年度 災害危険度判定調査の実施

南海トラフ巨大地震の被害想定、都市計画基礎データ等を活用し、消防・避難困難性など、市街地の災害危険度の判定調査を実施する。

平成27・28年度 防災都市づくり計画の策定

防災の観点をまちづくりの計画に記述する。

防災・減災に向けた街づくりの推進を図る

防犯への取り組み

◇生活安心推進業務

〔予算額 2,920万円〕

夜間犯罪防止パトロールの強化

<昨年との比較>

項目	H26年度	H25年度
実施日	200日/年	105日/年
時間	1 1 時間 (PM 5~AM 4)	7時間 (PM 9~AM 4)
人員	4人(2班体制)	2人(1班体制)



防犯カメラの設置効果の検証



愛知県「防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」に基づき、「モデル学区」を設定する。学区内の公共施設や街路などに30台のカメラを設置・運用し、犯罪抑止効果などを検証する。

地域の犯罪発生件数の抑止するため
安心・安全なまちづくりを進める

◇防犯灯維持管理業務

〔予算額 21,445万円〕

年度	H25年度	H29年度(目標)	LED灯交換スケジュール
蛍光灯	19,000灯	0灯	H26年度：約3,000灯 (全体の約36%になる) H27年度～ 年間約5,000灯
LED灯	5,400灯	24,400灯	

LED灯に交換し、電気代、球替えなどのコストを
縮減し、持続的に安心・安全なまちづくりを進める

防災の取り組みは、見直しを通じ、個人レベルや地域レベル共に効果を発揮することを期待。
防犯の取り組みは、犯罪抑止にしっかり繋がるよう期待すると意見しました。

子ども・子育てと学校教育への取り組み

◇予防接種業務

〔予算額 145,862万円〕

※高齢者肺炎球菌ワクチン
接種費を除く額

風しん抗体検査の助成 (845万円)

対象者：妊娠を予定又は希望している女性
及びその夫、妊婦の夫など。

水痘ワクチン接種の全額負担 (12,238万円)

対象者：1歳～5歳未満で定期接種の予定。



子どもが健やかに育てられる環境づくりを図る

◇保育園園舎建替業務

〔予算額 27,375万円〕



区分	公立保育園 (10,319万円)		私立保育園 (17,055万円)	
	保育園 百々	山中	大門	渡
完成予定	H27年度	H29年度	H26年度	H27年度
敷地面積	2,505㎡	4,726㎡	2,598㎡	2,397㎡

老朽化が著しい建物の整備をすすめ
安全で快適な環境で保育ができるように取り組む

◇消費税引き上げに伴う緩和処置(国・県)

①臨時福祉給付金給付事業費補助金 (国より)

対象者：低所得者の方 (約5万人)

支給金額：1万円 (児童扶養手当受給者は、5千円加算)

②子育て世帯臨時特例給付金給付事業費補助金 (国より)

対象者：児童手当の受給者の方 (約4.5万人)

支給金額：1児童につき 1万円 ※①受給者は対象外

③子育て支援減税手当給付業務 (県より)

対象者：児童手当の受給者の方 (約5.7万人)

支給金額：1児童につき1万円

※8月～9月頃に、対象者に支給される予定



低所得者や子育て世帯への影響を緩和する

◇タブレット型情報端末導入業務

〔予算額 1,440万円〕



・平成25年度の「英語指導」に加え
「数学・理科」にも拡大。
・タブレット型情報端末を、全中学校
に配備するため756台を導入。

新たな指導法、学びのスタイルを構築し、視野を広く
もって活躍できる子どもの育成を図る

子ども・子育て全般については、保護者のニーズを分析し、地域の実状に合った子育て支援サービスとなるよう意見しました。また、「タブレット型情報端末導入業務」は機材を有効活用し、子ども達が「創造力」「考える力」を伸ばせる教育に繋がるように意見しました。

高齢者への取り組み

◇喀痰(かくたん)吸引等研修事業費補助業務

〔予算額 95万円〕

喀痰吸引等研修の受講者は、痰の吸引や経管栄養を実施することができるようになった。受講を促進し、より患者に即した対応ができるよう、市内介護サービス事業者に対して研修助成をする。

【補助内容】
研修受講費：1/2
第1号、第2号研修
上限額 8万円
第3号研修
上限額 3万円

有資格者の増加を図り、介護サービスの充実を図る

商工業の取り組み

◇技能五輪全国大会開催業務

〔予算額 1,580万円 (本市分)〕

【日程】11/28 (金)～12/1 (月)

※競技は、29 (土) 30 (日)

【場所】中央総合公園体育館

(本市を含め、県内8市13会場にて開催)

【職種】石工、情報ネットワーク施工
左官ほか2職種



ものづくりの次代を担う青年技能者の育成と、技能の
重要性や必要性をアピールする

その他の取り組み

◇乙川リバーフロント地区整備推進業務

〔予算額 18,780万円〕

・岡崎活性化本部リバーフロント
部会からの提言内容の調査・設
計

- 新たな人道橋架設
- 徳川四天王の石像



・岡崎公園を含むリバーフロント
地区の整備計画の取りまとめ

市長が先頭となる推進会議を設置するなど、事業の推
進体制も整備し、快適で魅力あるまちづくりを進める

◇スマートインターチェンジ調査検討業務

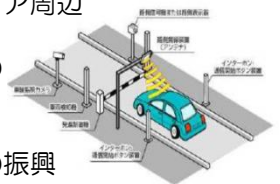
〔予算額 2,900万円〕

【対象地区】

- ・現東名では、阿知和地区
- ・新東名では、岡崎サービスエリア周辺

【期待される効果】

- ・高速道路の通行者及び利用者の
利便性向上
- ・幹線道路の渋滞緩和
- ・交流活動の促進・観光・商業の振興
- ・物流の効率化、企業立地の促進



高速道路へのアクセス向上により、地域活性化を
促進する

「乙川リバーフロント地区整備推進業務」では、市長自ら先頭に立ち、緊密な連携により事業の確実な推進を期待します。また、「スマートインターチェンジ調査検討業務」では、多くの調査がありますが、早期の実現を要望しました。

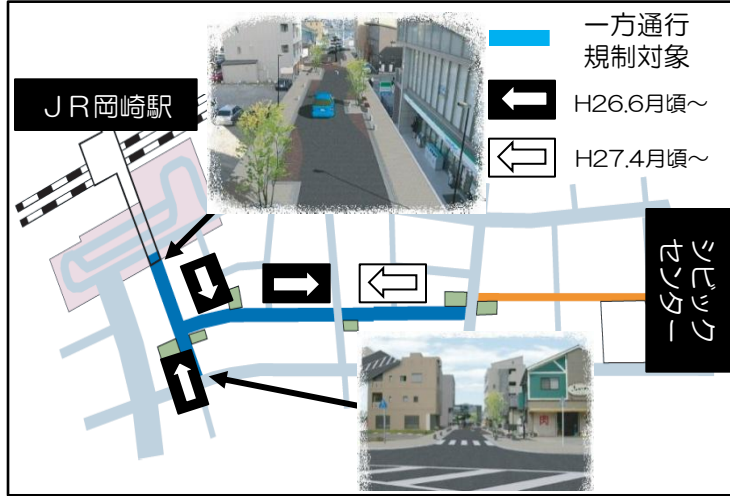
【交通規制変更】①衣浦岡崎線全線開通 ②JR岡崎駅東口交通規制開始

①都市計画道路衣浦岡崎線が、3月28日より全線開通しました。昭和30年代に計画され、昭和42年に事業着手し、着工から47年をかけ実現したものです。②JR岡崎駅東口の一部の道路が、歩行者重視道路として一方通行に規制されます。

①都市計画道路衣浦岡崎線の今回開通区間



②JR岡崎駅東口道路の一方通行規制内容



【活動記録】（1月1日～3月31日）主な活動の一部を記載します。



■1月1日 岡崎市新年交礼会
に来賓として参加。
(北中学校吹奏楽部の演奏)



■1月7日 全トヨタ労連・
ユタカ議連協新年交礼会
に参加。



■1月12日 消防出初式に
来賓として参加。



■1月15日 連合愛知三河中地
協新春交礼会に来賓として参加。



■1月26日 岡崎まぜ麺駅伝
に特別枠選手として参加。



■2月6日 連合愛知「春の全
国労働相談ダイヤルPR」街
頭活動に参加。



■2月11日 建国記念の日
岡崎奉祝祭に来賓として参加。



■2月15日 岡崎市交通安全・
地域安全市民総決起大会に参加。



■2月22日 学区防災研修会
に来賓として参加。



■3月15日 Vチャレンジ
リーグでデンソーエアリービー
ズを応援。



■3月22日 福祉まつりに
参加。



■3月27日 連合愛知三河中
地協市長懇親会に参加。

110の相談

地域での困りごと、市政に対するご意見・ご相談等お気軽に「鈴木 ひでき 暮らしの相談室」をご利用ください。

皆様の、お役にたてるように頑張ります。

ホームページのドメインは、

http://www.giin-dnwu.com/suzuki_hideki/

「鈴木 ひでき」検索
でも見れます!!

みなさん、是非とも、
ホームページを
ご覧いただきます!!

